

障害

ポリシーステートメント

© World Physiotherapy 2019
www.world.physio



障害

WCPT（世界理学療法連盟）は、理学療法士が教育を通して、障害を抱えた人間の機能的ニーズを理解する能力を身に着けるものと考えている。（注1）理学療法士は、障害に伴う健康問題又は健康に関する問題を予防又は軽減し、障害を持った人間の機能的帰結（治療的介入による患者の身体機能での到達点）、活動、参加、環境要因の最適化を実現するために重要な役割を果たす。

WCPTは、「国連障害者の権利条約」と「障害者の機会均等化に関する基準規則」を支持する。（注2, 3）WCPTは加盟組織に対し、上記の条約内容の実施を広め、監視することを勧める。これらの条約は、すべての人や集団のニーズにこたえるため、また、人の最適機能を実現させる理学療法士の役割を支持するために必要なサービス、システム、方針を確立させ、強化し、維持するための国家的努力を支援するものである。

WCPTは、障害を持つ人の、機会を活用する権利、選択する権利、自己決定の権利、自立する権利と、他の人間と同じように社会的な役割を果たす権利を無条件に支持する。また、WCPTは、こういった権利の獲得を手助けする理学療法士の役割を支持する。世界保健機関で開かれた「Rehabilitation 2030：A Call for Action」会議では、リハビリテーションのニーズが満たされていない世界の現状が明るみになった。（注4）障害を持つ10億人以上が、一つもしくは一つ以上の補助器具を必要としている。（注5）

理学療法士は、疾患や障害の発症や症状を減らし、健康と生活の質を促進するための介入を提供する。エビデンスベース（根拠に基づいた）で、リハビリテーションを目的とした包括的な介入である。こういった介入は、身体活動、機能的自立、参加を維持または／および改善し、普段および習慣的に担っている役割において自分の能力を最大限発揮するための手助けをする。

WCPTは、WCPTの方針やガイドラインに従って、加盟組織に以下の活動を推奨する。

- 理学療法士の専門教育プログラムは、障害を持つ人の治療／介入／教育（環境要因の検討を含む）の調査および提供に関連する知識、技能、姿勢を包括的に学べるものでなければならない。
- 以下の方法で障害を持つ人のニーズに応える。
 - すべての理学療法士のエントリーレベル専門教育プログラムの中に、カリキュラムとして、身体機能や障害、そして、障害の多面性を取り上げること。（注4）
 - 生涯にわたって障害を予防し、機能を改善させるというユニークな理学療法士の仕事内容を説明した教材を作ること。
 - 障害とリハビリテーションに関する教育資源および実践資源を作ること。
 - WCPTや地区又は国家規模の会議で「エビデンスに基づいた介入」を含む議題を含めること。
 - 身体機能、障害、リハビリテーションを含む継続教育プログラムを提供すること。
- 障害を持つ人の、理学療法研究の計画、実施、報告への参加を支援する。
- 障害を持つ人の、方針、カリキュラム、サービス開発に関するアドバイスへの参加を支援する。
- 以下の活動を通して、理学療法士として働く障害を持つ人をサポートする。
 - 理学療法士の仕事の開始又は再開の決断が、自身の能力に基づくものであり、自身の障害に基づくものではないことを保証する。
 - 包括的な方針を導入する。
 - 理にかなった住居選びをする。
 - 障害を持つ人間を受け入れる包括的な職業であることを広める。
- 障害を持つ人間を含める包括的な社会をサポートする最善のエビデンスの利用を促す。
 - 臨床的かつ費用効果のある介入に関する既存のデータベースや、根拠に基づいた文献を利用する。

-
- 障害や生活機能について述べた国際生活機能分類（ICF）などの国際分類基準を用いて、データの集まりおよび出版物を広める。（注1）
 - 障害とリハビリテーションに関する研究の資金源を公にする。
 - 以下の問題意識を高めることで、機能レベルで差別されない、倫理的な扱いを広める。
 - 能力や潜在能力、国家の法律、規制、専門家としての実践基準に基づいて人を扱う必要性。
 - 人権、機会の均等、差別に関する国際宣言や法律。
 - 多職種連携チームの一員として活躍する理学療法士の役割と利点について、医療従事者のコミュニティ、サービス利用者、公衆を以下の方法で教育する。
 - 障害予防やリハビリテーションに関する情報を、専門誌に出版する。
 - 将来的な障害につながる機能低下を予防するためにも、理学療法士は欠かせない存在であることを多職種連携チームに意識してもらう。
 - 必要に応じて他の専門家と協力し合う、または、他の専門家を紹介する。
 - ウェブサイトやフォーラムで障害に関する情報を交換し合う。
 - 国家方針、プログラム、サービス、システムの開発への理学療法士の参加を支持する。
 - 障害を抱える人への効率的な理学療法サービスの提供を促す国家方針、プログラム、サービス、システムを支援する。そしてそれは、以下の原則に従うものとする。
 - 国民皆保険
 - アクセスしやすい情報と物理的環境
 - 理学療法の直接診療(ダイレクトアクセス)
 - 多職種連携実践
-

Glossary (<https://world.physio/resources/glossary>)

Assistive products and technology

Capacity

Disability

Disease

Diversity

Equity

Evidence-based practice (EBP)

Health promotion

Inclusion

International Classification of Functioning, Disability and Health (ICF)

Interprofessional team

Participation

Physical activity

Prevention

Reasonable accommodation

Rehabilitation

| Approval, review and related policy information | |
|--|---|
| Date adopted: | Approved at the 18th General Meeting of WCPT May 2015. Reviewed and re-approved at the 19th General Meeting of WCPT May 2019. |
| Date for review: | 2023 |
| Related WCPT policies: | WCPT ethical principles WCPT policy statements: <ul style="list-style-type: none">• Ethical responsibilities of physical therapists and WCPT members• Standards of physical therapy practice• Patients'/clients' rights in physical therapy• Quality services• Informed consent• Diversity and inclusion• Records management: record keeping, storage, retrieval and disposal WCPT guidelines <ul style="list-style-type: none">• Guideline for standards of physical therapy practice• Guideline for records management: record keeping, storage, retrieval and disposal• Guideline for physical therapist professional entry level education. WCPT endorsements <ul style="list-style-type: none">• The United Nations Convention on the Rights of the Child• The United Nations Convention on the Rights of Persons with Disabilities• The United Nations Standard Rules on the Equalisation of Opportunities for Persons with Disabilities |

References

1. World Confederation for Physical Therapy. WCPT guideline for physical therapist professional entry level education. London, UK: WCPT; 2011. www.wcpt.org/guidelines/entry-level-education (Access date 30 August 2019)
2. United Nations. Standard Rules on the Equalisation of Opportunities for Persons with Disabilities. New York, USA: UN; 1993. www.un.org/development/desa/disabilities/standard-rules-on-the-equalization-of-opportunities-for-persons-with-disabilities.html (Access date 13 August 2019)
3. United Nations. Convention on the Rights of Persons with Disabilities. New York, USA: United Nations; 2006. www.un.org/development/desa/disabilities/convention-on-the-rights-of-persons-with-disabilities.html (Access date 16 August 2019)
4. World Health Organization. Rehabilitation 2030: A Call for Action 2019 [Available from: www.who.int/disabilities/care/rehab-2030/en/].
5. World Health Organization. Priority Assistive Products List (APL) 2016 [Available from: www.who.int/phi/implementation/assistive_technology/global_survey-apl/en/].

© World Confederation for Physical Therapy 2019